



白神山地野遊楽校 (第1回) 参加申込書

以下の募集内容をよくお読みになり、電話・FAX・メール・WEBでお申込下さい。
FAX・メールでお申込みの方は、以下の必要事項を全てご記入の上送信して下さい。
また、WEBでお申込みの方は、下記URL (お問合せ窓口) にアクセスし、お問合せ内容欄に白神山地野遊楽校第1回に申し込む旨、必要事項を全てご入力、ご確認の上送信して下さい。

《募集内容》

【実施日】平成29年9月24日(日)

【参加対象】青森県全域の小学校1年生以上の児童とその保護者(原則親子参加)

※上記以外はお相談ください

【募集人数】30名程度(保護者含む)

【申込方法】電話:0172-88-8808 ※電話受付は平日9時~17時のみ Email:jimukyoku@shirakamifund.jp

FAX:0172-88-8809 WEB:http://shirakamifund.jp/modules/ccenter/

【申込期間】9月4日(月)から9月15日(金) 定員となり次第締め切ります。

【開催場所】アクアグリーンビレッジANMON付近

【集合場所】アクアグリーンビレッジANMON 駐車場(現地集合・現地解散となります)

URL http://www.kumagera.net/ 電話 0172-85-3021

【交通】自家用車:弘前駅から約60分

【集合時間】9:15~9:30

【活動予定時間】9:30開始 レクチャー等活動 13:30終了・解散(予定)

【活動内容】白神山地のお水を汲み、ごはんを炊いてみましょう。そして牛乳パックの空き容器を利用して食器を作り、みんなでお昼ごはんを食べましょう!

【持ち物】帽子、長袖・長ズボンの服装、手袋(軍手等)、長靴、タオル、雨具、ペットボトルの空き容器(500ml 2本程度)、牛乳パックの空き容器、ハサミまたはカッター、箸またはスプーン、飲み物、常備薬等

参加者氏名	ふりがな	続柄	生年月日	年齢	性別	学年
			昭和 平成 年 月 日	満 才	男・女	保護者
			昭和 平成 年 月 日	満 才	男・女	保護者
			昭和 平成 年 月 日	満 才	男・女	中学 小学 年生
			昭和 平成 年 月 日	満 才	男・女	中学 小学 年生
			昭和 平成 年 月 日	満 才	男・女	中学 小学 年生
住所 〒			TEL (連絡の取れる番号:携帯可)			
FAX		E-mail (携帯可)				

※プログラム中に撮影したお写真やアンケート内容を東京海上日動又は団体・自治体等のホームページなど広報媒体に掲載することがあります。もし了承いただけない場合はスタッフへご連絡下さい。 ※記載の個人情報は、適正に取り扱います。次の目的により使用するもので、その他の目的には使用いたしません。 1) 本プログラムに関する問い合わせ、2) 保険適用のための受付名簿作成、本プログラムの準備、実施、報告をする際に非営利目的で活用する場合上記目的の範囲内で本プログラムの関係者(東京海上日動、EPO、日本NPOセンター)に個人情報を提供することがあります。各関係者はそれぞれの個人情報保護方針※に基づき個人情報の保護、管理、運用を徹底致します。

※東京海上日動(http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/about/policy/kojin.html) ※東北環境パートナーシップオフィス(http://www.epo-tohoku.jp/privacy/index.html)

※日本NPOセンター(http://www.jnpoc.ne.jp/?page_id=105)

主催:特定非営利活動法人ECOリパブリック白神

共催:認定特定非営利活動法人日本NPOセンター

協力:東北環境パートナーシップオフィス(EPO東北) 有限会社ヒーリングエコツアーPROガイド エコ・遊

協賛:東京海上日動火災保険株式会社

後援:環境省、一般財団法人スナの里白神公社、一般財団法人白神山地財団(順不同)

お問合せ 特定非営利活動法人 ECOリパブリック白神
青森県弘前市大字田町3丁目2番地1 (株)西村組内

TEL 0172-88-8808 (平日9~17時) Email jimukyoku@shirakamifund.jp 担当 石戸谷



「Green Gift 地球元気プログラム」とは

東京海上日動の「Green Gift」プロジェクトの一環として実施する国内環境保護活動。日本NPOセンターが主体となり、東京海上日動と国内各地の環境NPOが協力して、主に子どもたちを対象とした環境保護活動を各地で展開しています。環境保護に関する体験活動を通じて、子どもたちが身近なところから環境について考えるきっかけを持つことにより、持続可能な社会が実現することを目指しています。

